

臭気判定士会 平成 28 年度定期総会報告

本年度の定期総会が平成 28 年 5 月 16 日（月）会議室内海（水道橋）で開催された。出席者数 91 名（出席 19 名、委任状 72 名）会員総数 151 名の過半数以上出席。会則 27 条の規定により当総会は成立。祐川会長より次の通り開会の挨拶があった。

本年度は当会発足後 14 年度目（事務所を移転後 10 年目）となる。年会費を 26 年度より 3000 円に値上げしなおかつ経費節減が功を奏したことと臭気判定士試験問題回答解説集の売上、講習会収支が前年度並みであったので、年度内収支をわずかではあるが黒字に転換することが出来た。会員数は相変わらず減少傾向にある。パソコンを更新出来た。におい悩み相談対応で今後の進展に役立つ良い実績が出来た。意見交換会、第一回「たばこのにおい対策」第二回「オフフレーバー関連（講演・実習）」をテーマとして、二回実施した。好評であった。当会の活動をより発展させるため、これまで以上に会員諸氏の協力が必要である旨、挨拶された。

第 1 号議案「平成 27 年度事業報告及び収支決算報告」と第 2 号議案「平成 28 年度事業計画及び予算」が審議された。両議案とも特に異議なく承認された。

第一号議案の概要は次のとおりである。（詳細資料はホームページ掲載、ご参照下さい）
○会員数は 27 年度入会者 2 名。28 年度入会者 1 名。28 年度より退会する者 5 名。28 年度当初会員総数は 151 名（153+2+1-5）。賛助会員は発足以来 7 社であったが 28 年度より 1 社が退会。6 社となった。○臭気判定士試験受験対策講習会の実施状況報告がなされた。（合格率、参加者数等）○ホームページに会員全員が係れる相談コーナーを設ける。経過報告あり。○対応したにおい悩み相談について報告された。○意見交換会の開催状況について説明された。○対外支援（大同大学講義、東京慈慶学園講義など）状況報告された。○会則追加（長期海外在住に伴う年会費の扱い・学生会員の定義）確認報告あり。○研究会からの寄付額がほぼ予算とおり確保出来た旨報告あり。全体収支は改善され次期繰越金が上積みされた。

第 2 号議案「平成 28 年度事業計画及び予算」事務局より内容が説明され、承認された。その他、参加者より意見交換会について「試料採取・測定体験ツアー」開催が提案された。具体化を検討することとなった。 **追記**：7 月 30 日（土）第 1 回意見交換会開催します。（仮テーマ「生活空間での臭い対策機器・機材・資材」）詳細はホームページ参照。（横浜市伊藤）



祐川会長 開会挨拶